

平成 29 年度 EMP セミナー 要旨

I 基調講演

1. 「国際金融都市・東京の実現」

- ・ 東京都では、平成 29 年 11 月 10 日、「国際金融都市・東京のあり方懇談会」¹の提言を受け、「東京版金融ビッグバン」を実現するための取組をまとめた「国際金融都市・東京」構想（以下「構想」という）を発表した。
- ・ 構想では、主要な取組の一つとして「資産運用業者の育成」を掲げている。日本には資産運用業者の数が少なく、成長産業へのリスクマネー供給能力の強化、都民の資産運用に係る選択肢拡大の観点から、資産運用業の量・質の充実が必要であり、そのための施策として、ミドルバックオフィス業務の体制構築支援、資産運用業者と国内機関投資家のマッチング機会の創出、EMP の導入等をラインナップしている。
- ・ EMP とは、機関投資家が新興資産運用業者（EM）に資金を預け、その育成につなげていくプログラムである。諸外国においては既に実施をされているが、東京では馴染みが薄い。東京都では、「東京版 EMP」として、機関投資家が、東京で資産運用業のライセンスを取得してビジネスを行う EM に対し、資金を提供し育てる場合にインセンティブを与える仕組みの導入を想定している。

2. 「Emergence : the success of the Paris Emerging Asset Managers program」

- ・ Paris EUROPLACE は、英国のシティ・オブ・ロンドンと同じような組織であり、フランスの金融関連分野の企業のサポートに注力している。
- ・ フランスでは Emergence という組織が EMP に取り組んでいる。この組織は、EMP ファンドを設立し、厳選した EM にシードマネーを提供する役割を担っている。
- ・ Emergence の目的は、①EMP ファンドの投資家に高いパフォーマンスを提供すること、②創業間もなく、革新的で、運用成績のよい資金運用者の育成を行うことにあり、更には、海外の投資家への紹介や、国際的な協業体制の構築・発展にもつながるものである。

II パネルディスカッション① 資産運用業の活性化に何が必要か？

【EM へ投資するメリット】

- ・ EM には機動性、起業家精神、熱意等があり、高いパフォーマンスが期待できる。
- ・ 投資家にとっては、運用パートナーが育つことになり、選択肢が拡大する。
- ・ 運用が多様化し、運用の選択肢拡大や新たな収益機会の発見につながる。また、資産運用業自体の発展が、投資のリターンの増加に寄与する。
- ・ インキュベーターとしての投資（EM の運用開始時からの投資）であるため、成長後のキャパシティ（投資枠）確保等のメリットがある。

【EMP の重要性】

- ・ 多様なマネージャーが独自の視点で、投資先の企業価値の進化を促し、資本生産性を上げることが大切であり、多様なマネージャーを生み出す仕組みとして EMP が重要である。

- ・ 日本には EM が立ち上がりにくい特性があるため、EMP の導入なしに、資産運用業の多様化を図ることは困難である。
- ・ 多様な運用者が、それぞれの腕を磨くことが重要であり、様々なアプローチの一環として、EMP が意欲ある人たちの選択肢となることは意義のあることである。

【EM が育つために必要なこと】

- ・ 成功例が増えること、様々な投資家が集まること、資産運用業者が運用に専念できる体制を整えることなどが必要である。また、マネージャーや業務体制の質を上げ、持続的に成長させるためには、質の高いアセットオーナー、経験値を積んだ投資家の存在が必要である。

【EMP を成功させるポイント】

- ・ 成功事例をつくることが重要。底上げを図るだけでなく、トッププレイヤーの出現により、後についてくる者が増えるようなダイナミズムをつくることができれば、成功の確率は高まる。
- ・ ロードマップを作り一定の準備を行うこと。
- ・ マネージャーの増加、東京への EM 誘致だけでは不十分であり、投資家、アセットマネージャー、インフラサービスプロバイダが協力して資産運用できる環境を整えることが重要。

Ⅲ パネルディスカッション② 海外における EMP の状況

【EMP に取り組む理由】

- ・ EM には超過収益力がある。また、EM の運用開始時から投資することで、成功後の投資枠確保等の交渉が可能になるほか、継続的な投資ビジネスの観点からも意味がある。
- ・ 適切なリスク管理をすれば、大きな損失は回避できる。EM のマネージャーは高いスキルを持つプロフェッショナルであり、ゲートキーパー、アドバイザー、シードマネーの投資家等が有機的に協業することでリスク軽減を図ることが可能となる。

【東京都に対するアドバイス】

- ・ 資産運用業者をサポートし、環境を整え、投資に集中させることが重要である。
- ・ EMP の成功には、高度に精練された投資家が必要であり、またゲートキーパーの知見を活用することが重要である。

Ⅳ 閉会挨拶

- ・ EMP を創設することは、アセットマネージャーを新規に輩出する、もしくは支援するだけでなく、日本のエコシステムの創設・強化という意味においても大切である。
- ・ 投資信託協会としても、資産運用業界のパフォーマンスを高め、新しいポートフォリオマネージャーを輩出するような将来の発展が、最も重要な目標と考えている。

(作成：東京都政策企画局調整部渉外課戦略事業担当)

ⁱ 東京がアジア・ナンバーワンの国際金融都市の地位を取り戻すため、金融の活性化や海外の金融系企業が日本に進出するに当たって障害となる課題について幅広く洗い出し、その解決に向けた抜本的対策について議論を行うべく、平成 28 年 11 月に設置された懇談会。平成 29 年 5 月に中間のとりまとめを、同年 10 月には最終とりまとめを行った。